

名古屋港高潮防波堤の嵩上・補強工事

～高潮・津波から国民の生命と財産を守る～

発注者：名古屋港湾事務所
受注者：五洋建設株式会社



2014年入社 **森本 雅士**

◆建設業に入った動機

父親が建設業に携わっているため、小さい頃から、モノづくりの仕事を身近に感じて育ちました。父の姿を見て、将来、自分の手で大きな土木構造物を作りたいと思っていました。

◆仕事のやりがい

自分の手掛けたことが思い通りにできたとき、達成感を感じます。今回の工事では、いつ発生してもおかしくないと言われている南海トラフ地震から、住民や企業を守るための防災・減災事業に携わっていることに充実感を感じています。

◆建設業入職を希望する若者へのメッセージ

建設業界に足を踏み入れて5ヶ月が経ちました。何でも積極的に取り組み、様々な経験を積んで、大きく成長していきたいと考えています。周りの人達に信頼され、頼られる人材になりたいと思っています。

建設業は、大変厳しい職業と捉えられている感がありますが、自分の将来像を見据え、日々の業務に取り組んでいくことで、やりがいが見つかります。それが自分自身の糧になり、力になります。

皆さん、一緒に頑張りましょう!!



－工事の概要－

日本の貿易の中枢を担っている名古屋港。

築造後約50年の間、名古屋港を守り続けてきた高潮防波堤において、航路に近接した堤頭部のケーソン中詰改良工事を、一般船舶の航行安全に配慮しながら実施しています。

